

ビジョンに掲げた 5 年間の取組		令和 2 年度の取組	調査研究 ※ 1	構成員	連携団体	取組実績等 【できるだけ具体的に記入】 【○は新規取組】	進捗状況	今後の取組方針	
生活排水対策の推進	水環境に配慮した生活行動の推進	・家庭からの汚濁物質の低減に努めるため、水環境保全に配慮した生活習慣の呼びかけ		市町村 諏訪地域振興局環境課		・浄化槽の適正な維持管理の指導 市町村取組参照	順調	今後も引き続き指導・啓発を行う。	
	下水道供用区域内における下水道への接続の促進	・遅滞なく下水道に接続するよう、地域住民への啓発・指導の実施		市町村 諏訪湖流域下水道事務所		・「下水道の日」にあわせた啓発広告を 9 月 10 日の朝刊地方紙 3 紙へ掲載(クリーンレイク諏訪下水道ふれあいまつりは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) ・市町村取組参照	順調	・「下水道の日」にあわせた啓発広告の継続 ・新型コロナウイルス感染拡大防止に対応した「クリーンレイク諏訪下水道ふれあいまつり」の開催方法等の検討	
	浄化槽の適正な設置及び管理の確保	・浄化槽法及び建築基準法に基づく適正な設置を促す		市町村 諏訪建設事務所建築課 諏訪地域振興局環境課		・〔建築課〕浄化槽ありの建築確認申請 33 件(指定確認検査機関含む。R3.2.3 時点) ・浄化槽設置届受理(市町村)	順調	・引き続き、適正な設置を促す。 ・引き続き適正な指導を実施する	
		・浄化槽法に基づく適正な管理を促すため、諏訪浄化槽衛生管理組合を通じて、施工者、管理者等への指導・啓発の実施		市町村 諏訪地域振興局環境課		例年行っている衛生管理組合の合同立入は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止。	順調	引き続き指導・啓発を行う	
		・浄化槽の保守点検、法定検査受検促進のための立入検査		市町村 諏訪地域振興局環境課		立入検査の実施。(年度末集計)	順調	引き続き立入検査を実施する。	
廃棄物処理施設による処理	・ごみの不法投棄や不適正処理による水質汚濁防止のための一般廃棄物の適正処理の推進		市町村		・(下諏訪町)不法投棄多発箇所に啓発看板の設置。 ・(富士見町)警告看板等の設置、広報等による啓発等 市町村取組参照	順調	[下諏訪町]看板の設置が必要と思われる箇所には随時設置を行っているが、様々な場所で不法投棄が行われているため、今後も継続して啓発活動を行っていく。 [富士見町]引き続き実施する		
	・一般廃棄物の排出抑制、再利用		市町村		市町村取組参照	順調	引き続きリサイクル推進に取り組む 等		
湖沼の対策	水草の除去	・水草刈取船によるヒシ除去	⑤	諏訪建設事務所		510t 以上/年実施	順調	引き続き、510t 以上/年のヒシ除去を実施する。	
		・小型水草刈取船によるヒシ除去	④	諏訪建設事務所		湖岸域・流入河川におけるヒシ除去を実施	順調	引き続き、湖岸域・流入河川におけるヒシ除去を実施する。	
		・手作業によるヒシ除去作業	④	ビジョン推進会議構成員等(諏訪地域振興局環境課)			新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、県職員のみ 2 日間で計画したが、7 月豪雨のため中止。	順調	今後も実施してまいりたい。
				岡谷市 諏訪湖漁業協同組合			岡谷市ヒシ除去体験事業(7/11)(新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止)	順調	[岡谷市]ヒシの除去による水質の改善だけではなく、ヒシ除去体験によって諏訪湖に触れることが、諏訪湖の現状を知る啓発活動となるため、今後も継続的に実施していく。 [漁協]感染防止策を徹底した実施方法を検討して実施継続するとともに実施時期・実施区域についての検証を要望。
				岡谷市			○岡谷子どもエコクラブ(7/18)(新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため参加者による作業中止(講師が見本となり一定量除去)、学習会のみ実施)	概ね順調	子どもたちからヒシ除去を通じて実際に諏訪湖の現状を知ること、諏訪湖の環境に興味・関心を持ってもらうため、今後も継続的に実施していく。
				諏訪市 諏訪湖漁業協同組合			諏訪市ヒシ除去作業(7/28)→ボランティアは募集せず、職員のみで陸上からの作業を実施。参加者 4 人、除去量 30.5kg	[諏訪市]要改善 [漁協]順調	[諏訪市]当市行政評価において、流域全体の課題として県や流域市町村との連携や、次世代への環境教育を求められていることを踏まえて、参加者募集に際しては広域的な周知を図り、幅広い層の参加を目指す。 [漁協]感染防止策を徹底した実施方法を検討して実施継続するとともに実施時期・実施区域についての検証を要望。
・除去したヒシの堆肥化		諏訪建設事務所 諏訪地域振興局環境課 岡谷市 諏訪市		・上記で除去したヒシの堆肥化 ・[諏訪市]除去量少ないため堆肥化せず	順調	[建設]引き続き、除去したヒシの堆肥化を実施する。 [諏訪市]今後も引き続き堆肥化にまわす。			

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和2年度の取組	調査研究※1	構成員	連携団体	取組実績等 【できるだけ具体的に記入】 【○は新規取組】	進捗状況	今後の取組方針
		・ヒシの資源化に係る研究		(株)みのり建設		ヒシと共に周辺地域の刈草や牛ふんを用いて堆肥を製造。未利用有機物を利用して、資源の循環を行う。	順調	諏訪湖に係る流域のヒシ堆肥の普及
		・効果的にヒシの繁茂を抑制する方法の検討				H29 発芽直後のヒシ種子除去及びモニタリング調査実施	完了	河川におけるヒシ除去の有効性を確認。H30年度から小型刈取船を導入。
		・その他の水草の除去		長野県ボート協会 諏訪市セーリング協会		・利活用時	完了	長野国体に向けて計画的な水草除去及びヒシの刈取が求められる。春先より早めの対応が重要であり数回に分けて実施していく必要がある。
	覆砂(浅場造成)	・沿岸域の一部(岡谷市、下諏訪町)において覆砂の試行	③⑧	諏訪建設事務所		下諏訪町高木沖、岡谷市湖畔公園沖完了	順調	ビジョンに位置付けられた残りの箇所を整備する。
		・覆砂実施箇所におけるシジミの生息状況調査	⑧	水産試験場諏訪支場		・生簀: 4地点(6月、7月、9月、11月) ・自然繁殖: 4地点(5月、8月、11月)	順調	シジミに適した環境か把握するため生息状況調査を継続する。
湖沼の対策	漂着ゴミ等の除去	・諏訪湖岸に打ち上げられたゴミの除去		岡谷市 諏訪市 下諏訪町	アダプトプログラム登録団体	・諏訪湖アダプトプログラム実施	順調	継続実施
					諏訪湖周3市町住民、衛生自治会連合会等団体	[岡谷市] ・5/24 に予定していたボランティアを募っての一斉清掃は中止したが、同日に環境課職員によるゴミ拾いを実施。 環境課8人参加 回収量 50kg ・諏訪湖周の一斉清掃(10/18) 感染防止対策を行ったうえで実施 参加者700人 回収量 284kg [諏訪市] ・5/24 ゴミ拾い 職員10名参加 可燃ゴミ26.9kg 不燃ゴミ1.5kg ・10/18 一斉清掃 24団体658名参加 可燃ゴミ2,270kg 不燃ゴミ74kg [下諏訪町] ・5/24 に予定していたボランティアを募っての一斉清掃は中止したが、市町職員によるゴミ拾いを実施。 ・諏訪湖周の一斉清掃(10/18)	順調	[岡谷市] 湖岸に打ち上げられたゴミの除去には継続的な活動が必要なため、今後も実施していく。 [諏訪市] ・今年度は、新型コロナウイルスの影響で、様々な活動が中止や規模縮小となり、思うようにいかなかった。 ・取組については、これからも継続して実施していく。 [下諏訪町] 今後も継続し実施する
					下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会	・下諏訪町内での諏訪湖岸清掃 4月～令和3年3月 計9回(町行事への参加を含む。) (4月、5月、8月の花火大会後の清掃は新型コロナウイルス感染拡大防止等のため中止) ・第2回諏訪湖まるまるゴミ調査への協力	順調	今後も継続し実施する
		・湖底に沈んだゴミ・浮遊ゴミの除去		諏訪湖漁業協同組合	・出漁時及び出水後実施、延べ72名参加。	順調	継続実施。	
				諏訪市 諏訪市セーリング協会	○諏訪湖浮遊ゴミ除去作業(10/18) ヨットハーバー周辺、舟渡川河口付近ほか(以前から実施していたが記載していなかった)	概ね順調	今後も引き続き実施する。	
		・船着場のヒシ除去、清掃・草刈		諏訪湖漁業協同組合	・船着場利用者(毎月1回以上)実施。ヒシ除去及び草刈延べ111名、清掃延べ167名参加。	順調	継続実施。	
		・水辺のゴミ調査実施		下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会	・湖岸清掃に合わせて、拾ったゴミの種類と量を記録 4月～11月 計5回(4月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	順調	今後も継続し実施する	
				ビジョン推進会議構成員	・第2回諏訪湖まるまるゴミ調査 9/26 一部実施	概ね順調	今後もゴミの無い諏訪湖WGの取組を継続する。	

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和2年度の取組	調査研究※1	構成員	連携団体	取組実績等【できるだけ具体的に記入】 【○は新規取組】	進捗状況	今後の取組方針
	生物豊かな湖岸域の復元・創出	・生物豊かな湖岸域の復元・創出に向けた調査等	④	諏訪建設事務所		・Bゾーン・Cゾーンにおける動植物調査	順調	引き続き、B・Cゾーンにおける動植物調査を実施する。
流入河川等の対策	多自然川づくり※	・砥川、新川、武井田川の整備推進		諏訪建設事務所		・砥川、新川、武井田川において継続実施 ・R2 武井田川完了	順調	河川改修に向け、整備推進する。
	自然浄化機能を活かした水質浄化	・沿岸域の一部(岡谷市、下諏訪町)において覆砂の試行	③	諏訪建設事務所		・諏訪湖高木沖、岡谷湖畔公園沖完了	順調	ビジョンに位置付けられた残りの箇所を整備する。
	沈澱ピットによる栄養塩類を含む土砂の除去	・経過観察		諏訪建設事務所		・ピットに沈殿した土砂除去に向け、測量を実施	概ね順調	土砂除去を実施する。
	植生水路による栄養塩類の除去	・植生水路の経過観察		諏訪建設事務所		・延長L=240mの工事实施	概ね順調	引き続き、植生水路の整備を推進する。(R3実施予定L=350m)
	枯れたヨシ等の除去	・支障木等の除去(砥川)		諏訪建設事務所	砥川を愛する会	・アカシア除伐 ・除草	順調	引き続き、状況を見ながら支障木等の除去を実施する。
		・河口河川敷草刈(砥川)		諏訪湖漁業協同組合		・河川敷草刈(春・秋)⇒該当区域が河川工事のため本年度は実施できず。	順調	継続実施。
・河川愛護活動				アダプトプログラム登録団体		順調	継続実施	
工場・事業場排水対策	排水規制	・排水基準遵守徹底のための立入検査・指導を実施		諏訪地域振興局環境課		事業所等の立入検査を実施。(年度末集計)	順調	引き続き、立入検査・指導を実施する。
	汚濁負荷量規制	・日平均排水量 50 m <sup>3</sup> 以上の湖沼特定事業場への立入検査・指導の実施		諏訪地域振興局環境課		事業所等の立入検査を実施。(年度末集計)	順調	引き続き、立入検査・指導を実施する。
	下水道接続	・供用区域内の工場・事業場への下水道への接続の促進		市町村 諏訪地域振興局環境課		[下諏訪町]広報誌(9月号)に接続促進記事の掲載等 市町村取組参照	順調	[下諏訪町]今後も継続し実施する
畜産業に係る汚濁負荷対策		・家畜排せつ物及び畜舎の適正管理の指導・啓発		諏訪農業農村支援センター		畜産農家巡回による管理指導の実施 →令和2年12月に巡回実施	順調	R3年度も巡回指導し適切な管理実施を維持する
魚類養殖に係る汚濁負荷対策		・湖沼法指定施設における規制基準の遵守の徹底		諏訪地域振興局環境課		(年度末集計)	順調	必要に応じて立入検査・指導を実施。
		・内水面養殖管理指針に基づき、環境への負荷を考慮した養殖生産の促進		諏訪湖漁業協同組合		内水面養殖管理指針に基づく生産を実施している。生産量は減少傾向。	順調	継続実施。
流出水対策	市街地対策	・道路路面の清掃		市町村 諏訪建設事務所		【県】311.4km	順調	引き続き、対象路線の路面清掃を実施する。
		・道路側溝、水路等の清掃		市町村 諏訪建設事務所		・【県】131km、 ・【市町村】(岡谷市)市発注が300m、各行政区が10,000m 他	順調	引き続き、対象路線の側溝、水路等の清掃を実施する。
		・不法投棄やごみのポイ捨て防止のための啓発		市町村		[岡谷市] ・広報誌に1回掲載 ・不法投棄多発地帯に看板設置 ・公共施設への啓発パネルの設置 ○レイクウォーク岡谷にて「おみや環境パネル展」を実施(10/12~10/18) レジ袋有料化、海洋ごみ問題等に関する啓発活動を行った。 ○レジ袋有料化、海洋ごみ問題等に関する番組を作成し、行政チャンネルにて放送した。 [下諏訪町] ・不法投棄多発箇所に啓発看板の設置 ・不法投棄パトロール及び回収 [富士見町] 不法投棄警告看板及びポイ捨て禁止啓発のぼり旗の設置・支給	[岡谷市]概ね順調 [下諏訪町]順調 [富士見町]順調	[岡谷市]長野県不法投棄監視連絡員と連携を図り、今後も不法投棄、ポイ捨て防止のため、啓発活動を実施していく。 [下諏訪町]看板の設置が必要と思われる箇所には随時設置を行っているが、様々な場所で不法投棄が行われているため、今後も継続して啓発活動を行っていく。 [富士見町]引き続き実施する

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和2年度の取組	調査研究※1	構成員	連携団体	取組実績等【できるだけ具体的に記入】 【○は新規取組】	進捗状況	今後の取組方針
						市町村取組参照		
農地対策	・環境にやさしい農業への取組拡大			諏訪農業農村支援センター		信州の環境にやさしい農産物認証の取組面積実績 104ha(目標 92ha)	順調	信州の環境にやさしい農産物認証の取組面積 目標 96ha
	・「エコファーマー」の認定を通じた意識啓発			諏訪農業農村支援センター		エコファーマーの再認定の推進 →推進したが再認定申請 1 件	要改善	再認定のハードルが高い(更なる技術の追加が必要)半面、メリットが無いため、再認定申請者はほとんどないが、再認定申請せずとも環境に配慮した農業は継続されている。
	・地域における農地や農業用水路等における環境保全			諏訪農業農村支援センター		環境保全型農業直接支払制度の取組推進(4市町村) →計画どおり4市町村で実施	順調	環境保全型農業直接支払制度の取組推進(4市町村)
	・「環境農業」により生産された農産物の流通促進			諏訪農業農村支援センター		諏訪地域農産物直売所スタンプラリー(イベントスタンプラリーに追加)の実施 →新型コロナ感染拡大防止のため中止	順調	R3年度に実施
	・ヒシを原料とした堆肥の活用促進			(株)みのり建設 市町村 諏訪地域振興局(環境課・諏訪農業農村支援センター)	堆肥化事業者	[環境課]堆肥化したヒシの普及拡大事業を検討	概ね順調	引き続き堆肥の活用を促進する
自然地域対策	・間伐を中心とした森林整備・植林			市町村 諏訪地域振興局林務課		・【県】11.1ha ・【市町村】(岡谷市)8.0ha、(下諏訪町)5.49ha、他 ・森林の里親促進事業 契約した企業と森林所有者(生産森林組合等)で森林整備を実施	概ね順調	[林務課]市町村と連携して、森林整備を推進し、土砂の流出を抑える。 [岡谷市]今後も同規模で森林整備を実施していく。
	・治山施設の建設			諏訪地域振興局林務課		1箇所	概ね順調	計画に沿って治山施設の建設を推進し、土砂の流出を抑える。
	・砂防施設の建設			諏訪建設事務所		4 溪流(朽久保川、大沢川、竹の沢川、蓮井川)で実施	順調	砂防施設の整備促進する。
	・ゴルフ場などの汚濁負荷流出防止への努力を啓発			諏訪地域振興局環境課		ゴルフ場排水検査対象5施設の水質検査結果が適正であることを確認。	順調	引き続き啓発を行うとともに、排水を確認する。
公共用水域の水質監視	水質の測定	・常時監視	⑤	松本保健福祉事務所検査課 水大気環境課		・湖内3地点及び釜口水門で月1回実施 ・上川、宮川、砥川、横河川6地点で月1回実施[外部委託]	順調	今後も水質常時監視を継続して実施する。
		・その他水質検査		諏訪湖クラブ	長野県水質マップネット	諏訪湖クラブ(諏訪湖・天竜川水系分担)、全国一斉水質調査への参加(10名、30地点)及び長野県水質マップ作製(30団体、380地点)	順調	令和2年6月7日に実施、全国の測定結果を「身近な水環境の全国一斉調査(第17回調査結果概要 2020)」として発行。2021年度計画を企画中。
	諏訪湖漁業協同組合				貧酸素発生時調査(湖内)	順調	・水質リアルタイム監視の活用により代替。 ・必要に応じ調査できるよう機器整備や体制は保持。	
水質汚濁事故の対応	・油類流出等発生時の調査及び被害拡大防止のための指導			市町村 諏訪地域振興局(環境課・諏訪農業農村支援センター) 諏訪建設事務所 諏訪湖漁業協同組合	消防、警察	・広報誌への掲載(1回)により啓発 ・公共施設へのパネル設置により啓発 ・流出事故が発生し原因者が判明した場合には、今後の事故防止のための指導を行った。 [漁協]被害拡大防止のための情報収集 市町村取組参照	順調	[岡谷市]今後も継続して事故防止のための啓発活動を行っていく [下諏訪町]今後も継続する。 [漁協]継続実施。
策の推進 貧酸素対策	湖岸域の対策	・水草刈取船によるヒシ除去	⑤	諏訪建設事務所		510t 以上/年実施	順調	引き続き、510t 以上/年のヒシ除去を実施する。
		・船着場及びその周辺のヒシ除去		諏訪湖漁業協同組合		船着場利用者(毎月1回以上実施)。延べ111名参加。	順調	継続実施。

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和2年度の取組	調査研究※1	構成員	連携団体	取組実績等【できるだけ具体的に記入】 【○は新規取組】	進捗状況	今後の取組方針
		・沿岸域の一部(岡谷市、下諏訪町)において覆砂の試行	③⑧	諏訪建設事務所		諏訪湖高木沖、岡谷湖畔公園沖完了	順調	ビジョンに位置付けられた残りの箇所を整備する。
貧酸素に関する調査・研究		・地元大学との連携による溶存酸素測定 ・溶存酸素濃度等連続測定 ・底質環境(沿岸域)の調査研究	①	信州大学理学部附属諏訪臨湖実験所 環境保全研究所		・溶存酸素:湖内連続測定5地点(5月~11月) ・底質環境:[底質把握]湖内10地点(春期、秋期) [底質酸素消費量]湖内5地点(夏期)	順調	・溶存酸素:各年の貧酸素水塊形成の状況を把握するため、湖内の5地点における溶存酸素濃度の連続測定を行う。 ・底質環境:底質が湖水へ与える影響の程度を把握するため、栄養塩の底泥溶出の実態を調査する。また、底質酸素消費量の季節変動を踏まえた湖内実態の詳細を調査する。
		・官民協働による諏訪湖貧酸素及び底質改善効果検証	①	諏訪湖クラブ 信州大学理学部附属諏訪臨湖実験所 関係自治体	(株)信州みんなの自然エネルギー 公立諏訪東京理科大学 民間企業の協力	ナノバブルを利用した諏訪湖沿岸域環境改善実験	順調	ナノバブル実験については新型コロナ感染拡大のため一時中断しているが、再開準備はしている
		・IOTを活用した水質データのリアルタイム監視		諏訪市産業連携推進室 信州大学理学部附属諏訪臨湖実験所 諏訪湖漁業協同組合	(有)旭 他	湖心1地点3層(周年)、沿岸(渋崎)1地点1層で連続測定。	概ね順調	規模拡大による水質監視機能の拡充を志向しながら実施する。
		・底層溶存酸素量(底層DO)の環境基準の類型当てはめのための検討	①	水大気環境課		諏訪湖上の気象状況が湖水の流動に与える影響を調査し、諏訪湖における貧酸素水塊の発生メカニズムの解明を進める。	順調	今年度の調査はまとめの段階。環境保全研究所の諏訪湖水質予測モデルも加味し、底層DOの類型指定を目指す。
		・貧酸素水塊の解消と魚介類の生息場所創出の視点での具体的方策の実現に向け、関係機関に対する提言・協力・連携の推進		諏訪湖漁業協同組合		諏訪湖創生ビジョンの具現化について定例打合せや要請の場を設定・要望している。県による調査への協力や、大学・民間企業等との情報交換を実施。	要改善	ビジョンの実現への道程を担保するまでには至ってはならず、ロードマップの作製等、今後も働きかけをすすめる。漁協として実現可能な方策については、関係機関の協力連携を得ながら、積極的に検討実施をすすめる。
	地下水調査	・水文調査	⑥	諏訪建設事務所		・H29にCゾーンにおいて地下水調査を実施 ・R2に承知川において水文調査を実施	順調	諏訪湖に流入する河川及び諏訪湖周辺の井戸の水文調査を実施する。
諏訪湖全域の湖底調査	・湖底形状調査(H30年度まで実施)	③	諏訪建設事務所		H30に実施	完了	調査結果の活用。	
	・湖底測量(H30年度に実施済)	⑦	諏訪建設事務所		H30に実施	完了	調査結果の活用	
息多様な生態系・創出	エゴの再生に向けた調査研究・エコトーンの復活	・豊かな生態系が保たれているBゾーンを中心に動植物のモニタリングの実施	④⑧	諏訪建設事務所		Bゾーン、Cゾーンにおける動植物調査	順調	引き続き、B・Cゾーンにおける動植物調査を実施する。
	湖辺環境保護地区の指定に向けた検討	・現状の把握	④⑧	水大気環境課			概ね順調	引き続き関係機関から生息調査結果等により現状を把握する。
	間伐を中心とした森林整備	・間伐、植栽		市町村 諏訪地域振興局林務課		・【県】5.3ha ・【市町村】(岡谷市)8.0ha、(下諏訪町)5.49ha、他	順調	今後も同規模で森林整備を実施していく。
水生動植物の管理	環境整備	・生物多様性を創出する護岸整備(Cゾーン)に向けた調査等	④	諏訪建設事務所		Bゾーン、Cゾーンにおける動植物調査	順調	引き続き、B・Cゾーンにおける動植物調査を実施する。
		・沿岸域の一部(岡谷市、下諏訪町)において覆砂の試行	③⑧	諏訪建設事務所		諏訪湖高木沖、岡谷湖畔公園沖完了	順調	ビジョンに位置付けられた残りの箇所を整備する。
		・白鳥飛来地環境整備		諏訪湖白鳥の会		環境整備(5,6,8,10月)	順調	引き続き同様の取り組みをする。
		・アレチウリ等外来植物の駆除(湖周、流入河川)		市町村		[岡谷市] ○アレチウリ除去作業の実施(5/24 環境課職員による清掃活動と同時に実施) ○岡谷子どもエコクラブにて学習会を実施(7/18) ・事業への補助 1件 [富士見町]	[岡谷市]概ね順調 [富士見町]順調	[岡谷市]アレチウリ等外来植物は継続した駆除が必要のため、今後も継続して実施する [富士見町]駆除は毎年繰り返し実施する

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和2年度の取組	調査研究※1	構成員	連携団体	取組実績等 【できるだけ具体的に記入】 【○は新規取組】	進捗状況	今後の取組方針
モニタリング						・宮川・立場川等での駆除 ・広報等による啓発 市町村取組参照		
		・水生動植物の生息調査	⑪	環境保全研究所		・抽水植物帯の動植物調査(年5回・6～10月) ・ドローンによる空撮	概ね順調	引き続き抽水植物帯及び同植生帯利用生物(主に鳥類)の調査を継続
		・指標水生植物(エビモ)のモニタリング(年1回)	④	水産試験場諏訪支場		ヒシ及び水生植物の分布 8月(1回)	順調	湖内の生態系をモニタリングするため調査を継続する
		・指標水生動物(シジミ)のモニタリング調査(年3回)	③	水産試験場諏訪支場		覆砂場4所地点(5月、8月、11月)	概ね順調	湖内の生態系をモニタリングするため調査を継続する
		・指標水生動物(メガネサナエ)のモニタリング手法の検討	⑪	諏訪地域振興局環境課		流入河川の成虫調査3回(8月～9月)、諏訪湖湖岸の羽化殻調査3回(7月～8月)	順調	引き続きモニタリングを実施し、生態系保全の手法を検討する。
	・白鳥の観察	⑪	諏訪湖白鳥の会		初飛来確認日～北帰行確認日まで	順調	引き続き観察・記録を行う。	
環境整備		・生物多様性を創出する護岸整備(Cゾーン)に向けた調査等	⑧	諏訪建設事務所		Bゾーン、Cゾーンにおける動植物調査	順調	引き続き、B・Cゾーンにおける動植物調査を実施する。
		・沿岸域の一部(岡谷市、下諏訪町)において覆砂の試行	③⑧	諏訪建設事務所		諏訪湖高木沖、岡谷湖畔公園沖完了	順調	ビジョンに位置付けられた残りの箇所を整備する。
環境再生		・漁場環境調査	①⑧	水産試験場諏訪支場		・湖心:5～9月のみ週1～2回、その他月1回 ・他4地点:5～9月のみ週1～2回	順調	漁場環境状況を把握するため水質調査を継続する。
		・ワカサギ資源量調査	⑧	水産試験場諏訪支場、 諏訪湖漁業協同組合		月1回(6～12月)	順調	[水試]生息状況を把握するため調査を継続する [漁協]継続実施。
		・ワカサギの生育状況調査	⑧	諏訪湖漁業協同組合		月1回	順調	継続実施。
		・ワカサギ種苗放流	⑧	諏訪湖漁業協同組合		・年5億粒目標。 ・R2実績=4.8億粒。H28の大量死以後、採卵全般はまだ安定していない、	要改善	継続実施。 湖内環境をどのように改善していくか明確な方向性が見えない。策定を求めたい。
		・エビ種苗放流	⑧	諏訪湖漁業協同組合、 水産試験場諏訪支場		[水試] ・2.1kg(テナガエビ、スジエビ、ヌカエビ) [漁協] ・年2kg目標。 ・R2実績=種苗8.5kg、親エビ2.8kg。種苗10kg以上、親エビ3kg前後を継続的に放流実施。	概ね順調	[水試]エビ類資源を守るため種苗を生産し、放流を継続する [漁協]継続実施。 産卵時期が変動することが多くなり、成熟親の確保に苦慮。 湖内魚介類の増殖機能の再生拡充に資する環境改善策を要求。
食害防除・外来種駆除		・魚食性鳥類からの食害防除	⑧	諏訪湖漁業協同組合 諏訪農業農村支援センター		追払い(年100日)、花火・ドローン等の利用。 R2実施中、R1実績=91日間。	概ね順調	継続実施。 効果的な食害防除方法への志向。 湖内魚介類の増殖機能の再生拡充に資する環境改善策を要求。
		・魚食性鳥類防除技術の検討	⑧	諏訪地域振興局(諏訪 農業農村支援センター・ 林務課) 水産試験場諏訪支場、 諏訪湖漁業協同組合		[水試] ・魚食性鳥類生態調査・食性調査 ・防除策の検討 [漁協] ・魚食性鳥類生態調査。3年計画で実施中。 ・鳥類種に応じた効果的な防除手法の検討 ・ドローンの活用技術の検討	[水試] 概ね順調 [漁協] 要改善	[水試] 構成員と協力して漁業被害の防止のため魚食性鳥類の生態調査・食性調査、防除策の検討を継続する。 [漁協] 継続実施。 飛来種の増加等、効果的な食害防除方法の検討を加速化する必要性は大きい。 ドローン活用を準備中
		・電気ショックー漁等による外来魚の駆除作業	⑧	諏訪湖漁業協同組合		・年3t目標 ・R2実績=3.1t、毎年4t前後で推移、駆除により爆発的増加は抑えられている。	順調	継続実施。 駆除の労力確保が今後の課題。 湖内魚介類の増殖機能の再生拡充に資する環境改善策を要求。

※1 別添「調査研究」資料の取組(番号)と関連しています。